

# 李克強総理の動向

田中 修

## はじめに

李克強総理は1月19日、国務院第4回全体会議を開催し、「政府活動報告（意見徴求稿）」を決定し、各省・中央関係単位に送付した。また1月21日午後には、ダボス会議で国際工商理事会代表と会談し特別挨拶を行っている。全文は未発表であるので、本稿では総理の発言の概要を紹介したい。

### 1. 国務院全体会議（1月19日）新華網北京電2015年1月19日

全人代に政府活動を報告することは、国務院の重要な法定職責である。政府活動報告は人民に対する政府の厳粛な約束を体現したものであり、全人民の監督を受けるための重要な媒体である。我々は政府の重大政策決定の科学化・民主化を推進し、報告起草プロセスにおいて各界の意見を広範に聴取し、思想を統一し、共通認識を凝集させ、人民の知恵を集中し、人民の要望・関心を政府活動の重点・注力点とし、着実に推進して実効を必ず上げなければならない。

2014年、わが国の発展が直面する内外環境は複雑・峻厳であり、経済の下振れ圧力は引き続き増大し、多重の困難・試練が相互に交錯した。習近平同志を総書記とする党中央の堅強な指導の下、全国・各民族・人民大衆は心をつにして、鋭意進取の気性をもって、経済社会発展の主要目標・任務を全面的に達成した。経済運営は合理的区間にあり、経済構造には新たな変化があり、発展の質には新たな向上があり、人民の生活には新たな改善があり、改革開放は重大な進展を得ており、この成績は容易なことではなかった。

現在、世界経済は深い調整期にあり、回復は非常に困難である。わが国の発展は新常态に入っており、正に難関を克服するカギとなる時期にある。**今年の経済下振れ圧力は依然かなり大きく、直面する困難は更に多くなる可能性があり**<sup>1</sup>、政府の活動は非常に困難・繁雑で荷が重い。

経済建設を中心とすることを堅持し、発展という第一の重要任務にしっかり取り組み、安定の中で前進を求めるという政策の総基調に基づき、奮発して成果を上げなければならない。開拓・イノベーションに取り組み、構造的な改革により構造調整を推進し、公共財・サービスの供給を増やし、大衆による起業・万人によるイノベーションを促進し、安定成長・構造調整のバランスと民生の持続的改善を実現しなければならない。年間の経済社会発展と第12次5ヵ年計画の各任務の達成に努力し、経済の中高速成長を促進し、ミドル・

---

<sup>1</sup> ゴチックは筆者。

ハイエンドの水準に向けて邁進させなければならない。

1-3 月期の政策をしっかりと行うことが年間にとって十分カギとなる。各地方・各部門は良好なスタートの実現に努力しなければならない。

(1) 既に手配された改革・発展の重点任務をしっかりと実施し、各政策を早急に按排し、早急に実施しなければならない。

深く調査研究し、経済運営における新たな状況を密接にフォロー・分析し、発展の難題解消に力を入れる。

(2) 冬季・春季の農業生産にしっかりと取り組み、農地水利建設と春季耕作・耕作準備を強化しなければならない。

(3) 石炭・電力・石油・ガス・輸送の協調的保障を統一的にしっかりと企画し、春季輸送をしっかりと組織化し、広範な大衆の安全で便利な旅行と重要物資の輸送を確保しなければならない。

(4) 困窮した大衆の基本生活に確実に関心を払いこれを保障し、出稼ぎ農民への賃金未払い清算への監査を強化しなければならない。

(5) 食品の安全に危害を加える等の違法行為を厳格に取り締まり、安全生産を強化し、冬季・春季の森林・草原の防火・防災・減災活動をしっかりと行わなければならない。

## 2. ダボス会議国際工商理事会代表との会談 (1月21日) 新華網スイスダボス電 2014年1月21日

### (1) 現在の改革の重点

中国は改革を全面的に深化させているところである。中国経済発展の最大の動力は、素晴らしい生活への人民の追求と改革開放に由来する。

2015年、中国は引き続き重点分野の改革を推進する。

**第一の重要任務は、政府と市場の関係をうまく処理することである。**我々は程度を更に深め、分野を更に広げた行政審査・許認可制度改革を進め、市場の活力を更に多く奮い立たせ、公平な競争の市場環境を作り上げる。

我々は財政・税制と金融分野の改革を推進し、財政予算を全面的に公開し、公共財・公共サービスの分野に更に多く財政投入を振り向ける。

インクルーシブな（普く恩恵が及ぶ）金融の発展を推進し、中小銀行・民営銀行を支援し、様々なレベルの資本市場を発展させることにより、企業のレバレッジ率を資本市場の発展と直接金融を通じて徐々に引き下げる。

我々は引き続き開放型体制を構築し、参入前の国民待遇を加えたネガティブリストによる管理モデルを模索し、サービス業の対外開放を拡大し、外資の参入を更に緩和する。中国は外国投資家を歓迎する。

## (2) 経済リスクへの対応

現在、中国の不動産市場には変動が出現している。しかし、**中国の都市化は着実に推進されており、潜在力は巨大である**。中国政府は都市バラック地区と都市危険家屋の改造を強化し、困窮した大衆の基本住宅需要を保障し、最終的に全人民に住む所がある状態を実現する。中国の不動産市場のハードな需要は長期のものであり、かつ国内の関連業種・製品供給を牽引するものである。**不動産市場に一時期調整が出現していることも正常なものである**。

中国政府はシャドーバンキング問題に高度に関心を払い、かつ相応の措置を採用し、シャドーバンキングを監督範囲に組み込むことに努力している。**中国政府は地域的・システミックな金融リスクを発生させないことを確保する能力がある**。

## (3) 気候変動への対応政策措置

中国は既に 2030 年前後に二酸化炭素の排出をピークにし、かつ一次エネルギー消費に占める非化石エネルギーのウエイトを 20%前後に高めると宣言した。中国のように 13 億の人口を抱える発展途上国にとってこの事は、非常に困難で卓絶した努力を払う必要がある。

中国は、エネルギー消費全体に占める化石エネルギーとりわけ石炭エネルギーのウエイトを引き下げよう更に努力する。同時に、石炭のクリーン化技術の推進に努力する。先進国が中国に対し、更に多くの石炭のクリーン化技術・製品を輸出するよう希望する。

中国は発展途上国として、積極的に気候変動に対応し環境を保護する。**中国は自らの責任は当然引き受けるが、「共同ではあるが区別された責任」を主張する**。我々はできる限りのことを行い、発展の中で保護し、保護の中で発展し、グリーン・低炭素の発展の道を歩むが、これにはかなり長いプロセスが必要である。

## (4) グローバル金融市場への融合

中国の金融は中国の発展と同様に、ますます開放されている。我々は自身の実力・経験及びグローバル金融市場の需要に依拠し、クロスボーダー貿易における人民元決済、クロスボーダー投資における人民元の使用、オフショア人民元業務の発展を秩序立てて推進する。中国自身の発展を促進し、**世界の金融システム・市場の改革と発展に適応すると同時に、世界の金融システムの安定擁護のために貢献を行う**。

### 3. ダボス会議における特別挨拶「平和・安定を擁護し、構造改革を推進し、発展の新たな動力エネルギーを育成する」(1月21日) 新華網スイスダボス電 2015年1月21日

現在、世界に不確定性が充満していることは希望をもはらんでおり、**グローバルな新情勢に対応する新たな思考を模索する必要がある。**

複雑な国際情勢に対し、中国は平和・安定を擁護しなければならず、有効で公認された国際秩序は擁護されるべきで打破してはならないと主張してきた。さもなくば、繁栄・発展を論ずべくもないからである。

多様な世界文明に対し、中国は調和・共存を促進しなければならず、異なる文化・宗教・人民の間では相互に尊重し、包容力をもって相互に鏡とすべきであると主張してきた。

変化に富む経済情勢に対し、中国は開放・イノベーションを推進しなければならず、各国は国情に応じて自身の政策を制定すると同時に、国際マクロ経済政策の協調を強化し、保護主義に共同で反対し、地域経済協力を拡大しなければならずと主張してきた。

国際社会は構造的改革を大いに推進し、グローバルなイノベーションの合成力を形成し、グローバル・バリューチェーンを作り上げ、新たな科学技術革命を迎え入れ、世界発展の新たな動力エネルギーを育成しなければならない。

中国経済の発展は新常态に入っており、成長は高速から中高速に転換している。世界経済が深い調整期にあるという大背景があり、中国に内在する経済ルールもある。2014年、経済の下振れ圧力に対し、中国は強い刺激策を採用せず、むしろ改革を強く推し進め、経済運営を合理的区間に維持した。

2015年は、経済の下振れ圧力に抗し、引き続き戦略的な冷静さを維持し、積極的財政政策と穏健な金融政策を実施すると同時に、事前調整・微調整と方向を定めたコントロールを重視し、経済成長を安定させると同時に、経済の質・効率の向上に力を入れる。

中国は一連の措置を採用し債務・金融等のリスクを有効に防止しており、中国経済に「ハードランディング」は出現しない。

中国経済は長期に中高速成長を維持し、ミドル・ハイエンドの水準に向けて邁進しなければならない。伝統的な思考にノーと言ひ、体制のイノベーションにOKを出さなければならない。カギは、構造的改革を推進し、マクロ・コントロールを刷新し、産業構造を最適化し、内需を拡大し、消費を増やし、所得分配と民生福祉を改善しなければならないということである。

中国経済は「2つの中高」<sup>2</sup>を実現しなければならない。政府と市場という「2つの手」を

---

<sup>2</sup> 経済の中高速成長へのギアチェンジとミドル・ハイエンド水準への邁進を指すものと思

うまく用い、「2つの牽引力」を創始しなければならない。

①新たな牽引力を作り上げる

大衆による起業・万人によるイノベーションを推進し、人民の知恵・民力を発揮させ、大衆の福祉を増進し、人生の価値を実現し、社会の縦方向の流動を推進し、社会の公平・正義を促進する。

②伝統的な牽引力を改造しなければならない

重点は公共財・公共サービスの供給を拡大し、足らざるところを補うことである。政府は財政投入を増やすと同時に、投融資・価格体制改革を強化し、社会（民間）のパワーを積極的に動員し参加させなければならない。財政・税制・金融等の体制改革を深化させ、市場の監督管理を強化し、公平な競争環境を確立しなければならない。

中国は貿易・投資の自由化・簡便化を促進し、サービス業・中西部地域と資本市場の開放を更に拡大する。「シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロード」建設を大いに推進し、中国企業の「海外進出」を奨励し、各国と相互開放の中で共同発展を実現する。

中国は改革を全面深化させ、構造的な改革推進に力を入れ、2大牽引力をうまく用いて中国経済の「2つの中高」を発展させる。

国際社会は平和・安定の最低ラインを固守し、開放的・包容的という理念を守り、改革・イノベーションの動力を奮い立たせ、手を携えて更に素晴らしい未来を切り開かなければならない。

(1月22日記)

---

われる。